

2018年10月26日

関係各位

言語処理学会 渉外担当理事
荻野紫穂（武蔵大学）
荒牧英治（奈良先端科学技術大学院大学）

言語処理学会年次大会へのご支援のお願い

拝啓 秋冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、言語処理学会の活動に格別のご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

当学会は、自然言語処理に関しては日本において最大の集まりであり、年々会員数をのぼし、年次大会は毎年たいへん盛況に開催されております。

昨年度は、岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）において開催いたしました。事前申込み 771 名、当日申込み 198 名、招待者 14 名を含め、合計 983 名の参加がありました。参加者の内訳は以下の通りです。

全参加者（招待者・欠席者含む）：983 人

- ・会員 407 人（41%）、非会員 576 人（59%）
- ・学生 343 人（35%）、一般(アカデミア)331 人（34%）、一般(企業)309 人（31%）

前々回の筑波大学での開催時には、約 920 名の参加でしたので、60 名以上の参加者増となり、たいへんな盛況を続けています。

来年 3 月には、第 25 回年次大会を「名古屋大学 東山キャンパス」（名古屋市千種区）にて開催いたします。今回も多く参加者が見込まれます。

年次大会の経費は、基本的には、参加者が納める参加費でまかなわれるべきですが、幅広い研究分野の参加者を集め、より広い範囲の情報交換が実現するように、会費を抑えたいと考えております。このような事情ですので、年次大会スポンサーとしてご支援をいただければ大変ありがたく存じます。財政的なご支援を賜ることに加え、学会が関連企業や研究機関の皆様と接点を持たせていただくことは、本学会の発展上たいへん重要であると考えております。

昨年度は下記の皆様にご支援いただきました。

【プラチナスポンサー】(25・お申し込み順)

理化学研究所 革新知能統合研究センター様, 楽天株式会社様,
三井住友アセットマネジメント株式会社様, フューチャーアーキテクト株式会社様,
ヤフー株式会社様, 株式会社Faber Company MIERUCA 様,
株式会社サイバーエージェント様, トランスコスモス株式会社様,
株式会社リクルートテクノロジーズ様, Sansan 株式会社様, 株式会社メルカリ様,
株式会社ディー・エヌ・エー様, グーグル合同会社様, 株式会社バオバブ様,
株式会社Studio Ousia 様, 株式会社レトリバ様, LINE 株式会社様,
株式会社高電社様, バイドゥ株式会社様, 産総研 人工知能研究センター様,
富士通株式会社様, 株式会社NTT ドコモ様, 株式会社ジャストシステム様,
株式会社デンソーアイティラボラトリ様, 株式会社クロスランゲージ様

【ゴールドスポンサー】(16・お申し込み順)

富士ゼロックス株式会社様, 株式会社 Insight Tech 様,
マイクロソフト ディベロップメント株式会社様,
株式会社朝日新聞社 メディアラボ様,
シナジーマーケティング株式会社様, 株式会社毎日新聞社様,
株式会社翻訳センター様, スマートニュース株式会社様, 株式会社サン・フレア様,
株式会社 Gunosy 様, 株式会社 LegalForce 様, 株式会社アイアール・アルト様,
日経イノベーション・ラボ様, Fairy Devices 株式会社様, クックパッド株式会社様,
デジタルテクノロジー株式会社様

【シルバースポンサー】(15・お申し込み順)

ポストエディット東京様, 株式会社ピコラボ様,
株式会社システートソリューションズ様,
一般財団法人日本特許情報機構 特許情報研究所様, IBM Research AI 様,
日外アソシエーツ株式会社様, 株式会社 LIFULL 様, 株式会社コロナ社様,
株式会社カカクコム様, サクラサクマーケティング株式会社様,
合同会社ランゲージ・クラフト様, 株式会社 EduLab 様,
特定非営利活動法人言語資源協会様, 株式会社日本システムアプリケーション様,
株式会社アカリク様

【出版社スポンサー】(1)

株式会社近代科学社様

また、昨年度は、下記の皆様にご出展いただきました。(33・ランク・お申し込み順)

理化学研究所 革新知能統合研究センター様、楽天株式会社様、
三井住友アセットマネジメント株式会社様、フューチャーアーキテクト株式会社様、
ヤフー株式会社様、株式会社 Faber Company MIERUCA 様、
株式会社サイバーエージェント様、株式会社リクルートテクノロジーズ様、
Sansan 株式会社様、株式会社メルカリ様、株式会社ディー・エヌ・エー様、
株式会社バオバブ様、株式会社 Studio Ousia 様、株式会社レトリバ様、
LINE 株式会社様、株式会社高電社様、バイドゥ株式会社様、
産総研 人工知能研究センター様、富士通株式会社様、株式会社 NTT ドコモ様、
株式会社 Insight Tech 様、マイクロソフト ディベロップメント株式会社様、
株式会社朝日新聞社 メディアラボ様、シナジーマーケティング株式会社様、
株式会社毎日新聞社様、スマートニュース株式会社様、株式会社 Gunosy 様、
株式会社 LegalForce 様、株式会社アイアール・アルト様、
日経イノベーション・ラボ様、クックパッド株式会社様、
デジタルテクノロジー株式会社様、株式会社近代科学社様

ご支援の金額に応じ、「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」と、昨年度新設しました「出版社」を合わせて4つのランクとし、それぞれの特典を設けております。特典の内容につきましては、下記をご覧ください。また、昨年度初開催しご好評いただいた「スポンサーイブニング」を、今回も開催いたします。多くの企業や研究機関の皆様にご活用いただけますとたいへん幸いに存じます。

本大会の成功と言語処理学会の発展、ひいては、学術文化の振興のために、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご支援のお申し込みは、11月8日午前10時から来年2月28日まで承りますが、特典には上限数のあるものや締め切りがあるものもありますので、できましたらお早めのお申し込みをお願い申し上げます。それぞれの特典の詳細は、お申し込み後に改めてご案内申し上げます。

よろしくご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 言語処理学会第25回年次大会（NLP2019）開催案内

・日程: 2019年3月12日（火）～15日（金）

12日（火）チュートリアル, スポンサーイブニング

13日（水）本会議 第1日, 懇親会

14日（木）本会議 第2日

15日（金）本会議 第3日

※25回を記念した特別な企画を予定しております。

※今年度, ワークショップはテーマセッションに併合されました。開催期間は4日間となります。

- ・会場: 名古屋大学 東山キャンパス (名古屋市千種区) ※地下鉄名城線「名古屋大学駅」出口すぐ
- ・大会委員長: 中野 幹生 (株式会社ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン)
- ・大会実行委員長: 武田 浩一 (名古屋大学)
- ・大会プログラム委員長: 佐々木 裕 (豊田工業大学)

2. 「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」「出版社」スポンサーの募集内容

	料金 (税込)	ロゴ	広告	展示	チラシ等	大会参加	懇親会
プラチナ	20万円	大	2面まで	※可能	可能	3名	※3名まで
ゴールド	10万円	中	1面まで	※可能	可能	2名	なし
シルバー	5万円	小	1面まで	なし	可能	1名	なし
出版社	1万円	なし	なし	書籍のみ	なし	なし	なし

※追加料金をいただきます (特典の説明文をご覧ください)

● ロゴ

年次大会の Web ページにおいて, ご希望のリンク先へのリンクを張ったロゴを表示します。

※参考までに, ロゴは以下のページのように掲載されます。

<http://www.anlp.jp/nlp2018/#sponsor>

また, 参加者全員に配付するプログラム冊子にもロゴを掲載いたします。(今大会ではロゴ入りの大会紙袋は作製しません)

※プログラム冊子には, 1月25日(金)までにデータをお送りいただいた場合に掲載できます。

ロゴの大きさはスポンサーの種類によって異なります。同じ種類のスポンサー内での表示の順番は, 申し込み順によって決定します。

ロゴのデータは、

- ・イラストレーターのデータ形式がのぞましいです。
- ・もしくは、原寸（8cm 程度）で 350dpi 以上の解像度（ピクセルの場合は、幅 1100 程度）
- ・大会 Web ページ用とプログラム冊子印刷用とで別のデータをお送りいただいても構いません。
- ・プログラム冊子ではロゴマークのみを、大会 Web ページでは、ロゴとスポンサー名を掲載します。

- 広告

年次大会で参加者全員に配るプログラム冊子にカラー広告を掲載します。

※1月25日（金）までに原稿データをお送りいただいた場合に掲載できます。

ページ数はスポンサーの種類によって異なります。A4 サイズ PDF 形式の原稿をご提出いただきます。

- 展示

年次大会開催中にブースを設け展示を行うことができます。出展には 8 万円（税込）の追加料金をいただきます。出版社枠での展示は、書籍および書籍のチラシに限ります（追加料金はかかりません）。

なお、今大会ではスポンサーイブニングへの参加は展示に含まれます。また、会場の都合上、出展のご希望が上限数に達した場合、早めに募集を終了します。先着順であることにご注意ください。

1. 展示場所

期間中、発表会場の近くや休憩室のそばなど、人通りの多いと思われる場所に展示ブースを設置します。多くの方の訪問が期待されます。

2. 出展スペースと備品

大会の約 1 か月前に正式に決定しますが、おおよそ次のようなものを準備する予定です。

ブースのサイズ：W1800mm x H2100mm

A0 のポスター縦を 2 枚貼れるサイズ

ブースのイメージはこちらです→ <http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/event/index.html>

机：1 台（W1800mm x H700mm）

椅子：2 脚

その他：電源、有線インターネット

詳細は、展示を申し込まれた場合にお知らせします。

3. 期間

3月12日（火）午後～3月15日（金）を予定しています。

- チラシ等

参加者が自由に取っていただけるよう、会場内の指定の場所に、パンフレット、チラシ等を置いていただきます。なお、今大会では、大会紙袋は作製しませんので、受付での全員への配付は実施しません。

※来場されない場合等は、会場にお送りいただくことも可能です。3月12日（火）午前配達を指定する予定です。

- 大会参加

ランクごとに決められた人数まで、一般の参加登録なしで、無料で大会にご参加いただけます。

※決められた人数より多く大会に参加（発表・聴講）される方がいる場合、別途参加登録が必要です。

一般の方同様に、参加登録をお願いいたします。

※展示のためだけに年次大会に来場される場合は、通常の参加登録・参加費は不要です。当日受付にてその旨お知らせください。

- 懇親会

懇親会は、3月13日（水）夜を予定しております。

プラチナスポンサーは、一般の参加登録なしで、3名まで懇親会にご参加いただけます。1名につき8千円（税込）の追加料金をいただきます。

スポンサー特典は、一般の懇親会登録よりも割高ですが、一般の懇親会登録より早いタイミングでのお申し込みが可能です。ぜひご利用ください。スポンサー特典を使わず、一般の参加登録サイトで懇親会登録をすることも可能です。

※スポンサー特典としての懇親会お申し込みの締め切りは、12月28日（金）です。

※参加のご希望が上限数に達した場合、本枠での募集を早めに終了します。先着順であることにご注意ください。

- ネームプレートの色分け

前回大会より、学生参加者には一般参加者とは色の違うネームプレートを配付することとしました。そのため、学生参加者へのアプローチが容易だと思われます。

3. 冠スポンサーの募集内容

特定の費用項目に絞った冠スポンサーを募集します。プラチナスポンサーのみ冠スポンサーになっていただけます。カッコの中は、プラチナスポンサーの費用に追加してお支払いいただく金額（税込）になります。

<冠スポンサーの種類>

- 茶菓（1口15万円）：3口になるまで（1団体で3口申し込むことも可能、2口は不可）

大会中に参加者用の休憩室に準備する菓子・飲み物の費用です。菓子・飲み物の内容については実行委員会にお任せください。休憩室の目立つ場所に、スポンサー様のお名前を「〇〇はX様にご支援いただいております」のように表示いたします。

- クリーニング（5万円）：1団体のみ

清掃、ごみ処理にかかる費用です。会場内のゴミ袋やゴミ箱に適切な大きさに「年次大会のごみ処理費用はX様にご支援いただいております」と表示いたします。

- 懇親会（最大100万円）：100万円になるまで

懇親会を実施する費用です。全費用を1社に受け持っていただくことは難しいと思いますので、ご支援いただける金額を自由にご設定ください。懇親会の大会委員長の挨拶の際にスポンサー名とスポンサー金

額を公表いたします（金額の発表は辞退されても構いません）。懇親会スポンサーには、懇親会スポンサー費 20 万円につき 1 名分の懇親会ご招待券を進呈します。

上記の冠スポンサー名の表示は全て文字列のみでロゴの表示はしない予定です。フォントの種類や色に関しては実行委員会にお任せください。何かご希望がありましたら担当にご相談ください。

<冠スポンサーの注意事項>

◆お申し込みは 2 月 28 日（スポンサー募集の締め切りと同日）まで受け付けます。ただし、それぞれの上限に達した項目はその時点で受け付けを終了します。先着順となりますのでご注意ください。

◆大会 Web ページには以下のような形で冠スポンサー名を記載します。

- * プラチナスポンサーよりも上の位置に、スポンサーの種類とスポンサー名を文字列にて記載します（ロゴは使いません）
- * 複数の項目をご支援いただける場合、1 行に種類を列挙した後に、スポンサー名を記載します
- * 記載の順番は、冠スポンサーのお申し込み合計金額が大きい順とします。同額の場合にはお申し込み順で記載いたします

4. スポンサーイブニングの開催

3 月 12 日のチュートリアル終了後、「スポンサーイブニング」を開催いたします。「スポンサー展示のみでは大会参加者、特に学生との交流が難しい」というご意見を受け、前回、初めて開催した、スポンサーと大会参加学生との交流イベントです。今回は、プラチナスポンサー・ゴールドスポンサーとして「展示（追加料金 8 万円）」を申し込まれた団体のみ、スポンサーイブニングに無料でご参加いただけます。お申し込みが上限数に達して展示ブースの確保ができない場合、スポンサーとしてのスポンサーイブニングへの参加はできません。

前回と同様、参加者に飲み物や軽いおつまみを提供します。打ち解けた雰囲気の中、スポンサーの皆様から直接参加者にアピールできる機会としてご活用いただければと存じます。現在、スポンサーイブニングは、以下のような形での実施を予定しています。

* 大まかな流れ

- ・オープニング：会長挨拶、1 団体ごとのメッセージトーク
- ・スポンサーとの交流：スポンサーイブニング本会場（展示ブース）：自由解散

当日は、参加スポンサー様の一覧と展示ブースの位置が学生に分かるように、簡単な印刷物の配布、または、web ページへの掲載を予定しています。これに使用する 100・200 字程度のスポンサーメッセージを、参加スポンサー様にお問い合わせする場合があります。

スケジュールや、ご発表の持ち時間など、詳細は決定次第お知らせいたします。

5. スポンサーの申し込み方法

申し込みは、下記サイトのフォームに入力して送信してください。

<https://goo.gl/forms/M7lavz4yVXW8EKZ2>

フォームのご利用が難しい場合は、下記フォーマットの情報を明記の上、nlp2019-sponsor@anlp.jp宛にメールでお申し込み下さい。

◇ 11月8日（木）午前10時から受付を開始します。

※学会の賛助会員の皆様につきましては、早めに受付を開始いたします。別途ご連絡差し上げます。

※受付開始時刻よりも早いお申し込みは受け付けられません。再度の送信をお願いいたします。

※お申し込みを確認次第、担当よりメールをお送りいたします。2営業日以内に担当からの連絡が確認できない場合は、お手数ですがご連絡をお願いいたします。

◇ ロゴ、広告の掲載順は、ランクごととし、ランク内ではお申込み順に基づきます。

◇ 早めにお申し込みくださいますと、それだけ長い間、大会 Web サイトにロゴを掲載することができます。

<申し込みフォーマット>

ご連絡先メールアドレス：

スポンサー名（ウェブページ等に表示する名称）：

請求書宛名（上記と異なる場合）：

請求書送付先（郵便番号から部署名など必要な情報の記載をお願いいたします）：

ご担当者様 お名前：

ご担当者様 ご所属：

ご担当者様 電話番号：

【申し込み内容】（いずれかの内容でお申し込みください）

1. プラチナスポンサー 20万円

→冠スポンサー（先着順）：有（項目と金額： ）／無

→展示（8万円，先着順）：希望する／希望しない

→大会無料参加：希望する／希望しない

→懇親会（1名8千円，先着順，12/28締切）：希望する（ ）名分／希望しない

2. ゴールドスポンサー 10万円

→展示（8万円）：希望する／希望しない

→大会無料参加：希望する／希望しない

3. シルバースポンサー 5万円

→大会無料参加：希望する／希望しない

4. 出版社スポンサー 1万円

【その他の特典の利用】

ロゴ（ウェブページ）：有／無（リンク先 URL： ）

ロゴ（プログラム冊子，1/25 縮切）：有／無

広告（1/25 縮切）：有／無

チラシ等配付：有／無

6. スケジュール

- ・2018年11月8日（木）午前10時 応募受付開始 ※学会賛助会員は早めに受付を開始
- ・2018年12月28日（金） 懇親会手配の締め切り ※先着順
- ・2019年1月25日（金） プログラム冊子に掲載する広告・ロゴのデータ送付締め切り
- ・2019年2月28日（木） スポンサー募集締め切り ※展示，冠スポンサーは先着順
- ・2019年3月12日（火）午前 展示物品・チラシ等の送付物の配達指定予定

7. 代金の支払い方法

請求書を3月の年次大会会場からプログラム冊子とともに送付いたします。到着後速やかに、できましたら4月末日までに代金の振込みをお願いいたします。なお、振込手数料は振込人にてご負担ください。事前支払いをご希望の場合は別途お問い合わせください。

8. 申し込み先・問い合わせ先

ご不明な点や必要な情報がありましたら、お気軽にご連絡ください。

前回のスポンサー展示の様子を撮影した写真をご覧いただけます。ご希望でしたらお申し付けください。

言語処理学会第25回年次大会 スポンサー担当
荻野紫穂，荒牧英治，石川真奈見，稲益佐知子
Email: nlp2019-sponsor@anlp.jp

【参考】

昨年度開催案内：<http://www.anlp.jp/nlp2018/>

今年度開催案内：<http://www.anlp.jp/nlp2019/>

以上